



# 学校だより



令和7年6月30日  
江戸川区立新田小学校  
第4号

## ふれあい月間の取組について

校長 鈴木 剛司

6月はふれあい月間（いじめ防止強化月間）として、様々な取組を行ってきました。「自分を大切にする」「相手を大切にする」など、互いの個性を理解し合い、いじめ防止に関する児童の規範意識を育成し、望ましい人間関係の構築を図ることを目的としています。以下にいくつかの取組を紹介いたします。



学校全体では、全校朝会で校長や生活指導主任がいじめ、暴力（言葉を含む）が絶対にいけないことを話し、それを基に生活目標をクラスで話し合っていて決めています。必要に応じて学年集会を開き、学年全体でいじめや暴力について考える機会も設けています。同時にいじめをなくすために東京都教育委員会が作成したDVDやイラストを使って、いじめがなぜ許されないか、いじめを見ている人ができることは何か、いじめる人はどんな気持ちか、もしいじめられたら、どのように対応したらよいか等、子供が考える機会も設定しています。

道徳の時間には、いじめをテーマにした授業を行っています。物語の主人公の気持ちに寄り添ったり、友達の意見を聞いたりすることで、いじめについて深く考える機会にしています。子供たちが授業を通してどんなことを考えたり、感じたりしているか、ご家庭でも聞いてみてください。

また、「学校生活アンケート」を行い、子供たちからの声を聴くとともに、必要に応じて面談を行っています。アンケートだけでなく、いつでも大人（担任、校長、副校長をはじめとしたそれ以外の教職員、スクールカウンセラー等）に相談していいということを、子供たちには伝えています。

子供たちの取組だけでなく、教員も研修を実施しています。「軽微ないじめを見逃さないためにどうしたらよいか」「学校、家庭、地域、関係機関等がどのような連携をしたらよいか」「子供たち自身が、いじめについて考え行動できるようにするには何が必要か」など、いじめ防止の取組を推進する6つのポイントについて学んでいます。今後もいじめに苦しむ子供0を目指して取り組んでいきます。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 運動会、学校公開ありがとうございました

運動会や学校公開には、たくさんの保護者の方が来校して、応援や励ましの言葉等を送ってくださったり、授業の様子をご覧になっていただいたりしました。子供たちの頑張る姿をお見せすることができ、とても嬉しく思います。

また、運動会では初めて児童席にテントを張るために、新田住宅自治会、お父さん会、ボランティア保護者の皆様に多大なるご協力を賜りました。こうしたご支援やご協力のおかげで、子供たちがいつも以上に力を発揮することができました。本当にありがとうございました。

運動会や学校公開後の感想には、たくさんの心温まるご意見や今後をより良くするためのご意見をいただき、ありがとうございました。今後も子供たちが笑顔でいられる学校を目指して全職員で一丸となって取り組んでいきます。